

保育の現場ですぐに役立つ  
園内研修講座

# ホイクテラス アカデミー

見放題コンテンツ

2023年度版

ドキュメンテーションをこれから始める人から、深めたい人まで!

# 今日から作れるドキュメンテーション



おおまめうだ ひろとも

講師: 大豆生田 啓友 先生

玉川大学教育学部教授

日本保育学会理事、日本こども環境学会理事、内閣官房(こども家庭庁準備室)「就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針」に関する有識者懇談会委員(座長代理)、文部科学省「幼保小の接続期の教育の質的向上に関する検討チーム」委員、よこはま☆保育・教育宣言運用協議会委員、yahoo japan公式コメンテーター、NHK・Eテレ「すくすく子育て」出演、テレビ静岡「テレビ寺子屋」出演、等

※プロフィールは撮影当時のものです

## 講座のポイント

「子ども主体の保育」を実現する手法として、近年注目を集めている「ドキュメンテーション」。「何から始めればいいのかわからない」「園内研修の進め方がわからない」「園での活用がなかなか進まない」という園のかたの声から誕生した講座です。ドキュメンテーションの**効果・書き方・活用方法**について、保育の実践研究の第一人者である大豆生田啓友先生が、丁寧に解説。効果・書き方・活用法などこれからドキュメンテーションを始める園にも、もっと効果的に使いたい園にも役立つ内容です。

## 内容

全5動画

- ▶ 子ども/保護者/保育者にとっていいことづくしのドキュメンテーション
- ▶ ポイントおさえて省エネで制作!
- ▶ 「どんなシーンを撮るか」に重点を置いて撮影しよう
- ▶ 写真に遊びのタイトルとコメントをつける
- ▶ 園内に貼ってみる

## シーンで解説! 講座のこだわり

#2

### ② その場面に合った写真を選ぶ

- ・子どもが夢中になっている
- ・ものや人と関わっている

今日の最も大事なポイントが分かる写真を選ぶ

タイトルの書き方や写真の選び方などドキュメンテーションを作る際に迷いやすいポイントが、図や写真を使った解説でよくわかります。

先生から問いかけるシーンは、園内研修で話し合う材料に! 学びを深めることができます。

#3

A B C

皆さんはどの写真を使いたいですか?

## #3 よくある質問

Q1. 写っていない子がいるのはいいのですか?

A. 無理に1日で全員を撮ろうとするのではなく、1~2週間をかけてまんべんなく撮影するようにしましょう。

結果的にそれが保護者とのコミュニケーションにもなって良い



よくあるご質問にも先生が回答。ドキュメンテーションを作る際に気になる疑問を解消できます。

これからの時代に求められる力について知り、育みかたを身につけたい！

## 接し方が変われば子どもが変わる！「非認知能力」の伸ばし方 ～幸せを自分で作り出せる子に育つメソッド～



まつむら あり  
講師：松村 亜里先生

NYライフバランス研究所代表。医学博士／臨床心理士／認定応用ポジティブ心理学プラクティショナー。  
エビデンスに基づいた教育スキルを実践に落とし込むプロフェッショナル。  
新しい時代を幸せに生きる子どもを増やすため、発達心理学やポジティブ心理学を中心にエビデンスに基づいた理論とスキルを紹介し、実践に落とし込む講座を展開。  
「世界に通用する子どもの育て方」「お母さんの自己肯定感を高める本」「子どもの自己効力感を育む本」（WAVE出版）等、著書多数。

※プロフィールは撮影当時のものです

### 講座のポイント

自分で考え、粘り強く挑戦する力。努力すればできるようになると信じる力。「非認知能力」は、これからの時代に自分の力を最大限に活かして幸せに生きていくために大切な力です。大人自身が新しい考え方を学び、声かけや子どもの環境を整えることでぐんぐん育まれ、子どもの意欲のあり方も変わっていきます。

学んだその日から子どもへの言葉かけや行動が変わり、子どものみならず保護者、保育者もしなやかに生きられる力を育める講座です。

### 内容 全20動画

- ▶ どんな力？なぜ注目されているの？「非認知能力」を理解しよう
- ▶ 「非認知能力」を育む3つの方法
- ▶ 困難があってもあきらめない「粘り強さ」が育つ声かけ
- ▶ 強制しなくてももしつけはできる！「主体性」が育つ声かけ
- ▶ 友だちと力を合わせる「協調性」が育つ声かけ
- ▶ 子どもの発達段階とポイントをおさえれば「非認知能力を育む遊び」は作り出せるなど

### シーンで解説！講座のこだわり



非認知能力とは？なぜ今注目されているのか？をわかりやすく解説。

非認知能力を育む声かけや遊びなど、具体的にどうすればよいかがあるので明日の保育にすぐに活かせます。



保育現場での「いざというとき」の対応力を身につけたい！

# 子どもの命と安全を守る 救命と応急手当

～いざというときに対応できる保育者であるために～



ふくだ ゆきひろ  
講師：福田 幸寛先生

総合診療医・産業医・理学療法士。

病院の救急科で救急と集中治療に従事したのち、病をピンポイントに診るのではなく、周囲の環境を「診る」総合診療医・ファミリードクター、組織の健康問題を診る産業医として活動中。

※プロフィールは撮影当時のものです

## 講座のポイント

誤えんや溺水、アナフィラキシーなど、子どもの命に関わる事故はいつ起こるのか予測できません。起こってほしくない「いざというとき」に命をつなげる対応ができるよう、救命に勤務した経験もある医師が伝授。

子どもの怪我や病気の応急処置をはじめ、総合診療医としての観点から、事故や感染が起きないようにする保育環境づくりや保護者コミュニケーションのポイントも伝えます。

## 内容

全17動画

- ▶ 保育現場の救命救急 基本の流れ
- ▶ 思い込みは危険！観察し、判断する力を養う
- ▶ 乳児と幼児では違う！心肺蘇生
- ▶ 誤えん・溺水・うつぶせ寝など窒息の原因と対応方法
- ▶ アナフィラキシーの種類とエピペンの使い方
- ▶ 保育現場で起こりやすい怪我・病気への対応（例：熱中症・やけど・誤飲・下痢嘔吐など）
- ▶ 保護者対応

## シーンで解説！講座のこだわり

### 幼児の場合

背部叩打法  
腹部突き上げ法

そして手のひらの硬い部分で

### 乳児の場合

少し足側、胸骨の辺りを強く押します

幼児と乳児で対応が異なる部分は、それぞれについて丁寧に解説。動画を繰り返し視聴して、様々な場面を想定しておくことで、いざというときに備えることができます。

### 胸骨圧迫のやり方

### エピペン®の使用法

どのくらい押せばいい？角度は？など、気になるポイントを、視覚的に分かりやすく解説。

エピペン®を太ももの前外側に垂直になるように押しあてます

### 誤嚥を防ぐチェックポイント

#### 食事をする際に注意すべきポイント

- 正しく座っているかどうか注意する
- 食事中に眠くなっていないか注意する
- 食事の提供中に驚かせない

#### 食事の介助をする際に注意すべきポイント

- 子どもの口に合った量で与える
- 1回で多くの量を詰めすぎない
- 食べ物を飲み込んだことを確認する
- 汁物などの水分を適切に与える

予防の観点のチェックポイントも充実。何かが起こってしまったからの対応だけではなく、より安全に子どもを保育するためにできることが分かります。

保護者との対応が不安なかたや若手のかたにおすすめ！

# 保育者のための接遇 & マナー

## ～親も子どももファンにする魔法のメソッド～



かとう あかね  
講師：加藤 茜愛 先生

人財育成コンサルタント・研修講師・講演家・著者  
アカネアイデンティティズ株式会社C.E.O.  
国家資格キャリアコンサルタント、株式会社SUMCO社外取締役

約30年の間CAとして800万人と接し、グループ研修会社、TOP VIP  
部門管理職としての経験を活かし、「人生が変わるマナー」「コミュニケーション」「より良い組織風土」などをテーマに研修や講演を行っているほか、  
企業や個人事業主の方へのコンサルティングもしている。  
著書に「言いにくいことを言わずに相手を動かす魔法の伝え方」  
(サンマーク出版) など

※プロフィールは撮影当時のものです

### 講座のポイント

保育者の皆さんが関わる全ての方々に対して印象を高めるふるまいができるよう  
言葉や話し方、心の整え方などをわかりやすく解説。

クレームを受けた際や言いにくいことを伝える際の対応方法など、**保育現場に特化した  
ケース別の内容で、学んだ知識をすぐに日常に活かせます！**

新人～ベテラン保育者さんまで多くの人に役立つ講座です。

### 内容

全12動画

- ▶ 目からファンに 一表情・しぐさ
- ▶ 耳からファンに 一声・言葉
- ▶ 心からファンに 一気持ちのコントロールと伝えかた
- ▶ ケーススタディー お断り、クレームなど直面しやすい4テーマ
- ▶ 「魔法のメソッド」を実践する

など

### シーンで解説！講座のこだわり



印象を高める立ち居振る舞いを、わかりやすく解説。具体的なポイントが分かるので、真似してすぐに実践できます。



講師からの問いかけやワークつき！  
ただ視聴するのではなく、自分で考えながら視聴したり、園内研修で話し合いながら視聴できるので、学んだことがしっかり身につきます。



園で直面することが多い、保護者対応などのケースについても解説。保育の現場にあったマナーが身につきます。

子どもの「困った行動」に対して適切な対応力を身につけたい！

# 保育者も子どもも幸せな保育のヒント

～多様な子どもたちのための発達支援 基礎編～



ふじわら さとみ  
講師：藤原 里美先生

一般社団法人チャイルドフッド・ラボ代表理事。  
臨床発達心理士・早期発達支援コーディネーター・SV・保育士。実践を大切にする保育・療育のプロフェッショナル。  
支援の必要な子どもとそのご家族、支援者に安心を届けるために活動している。

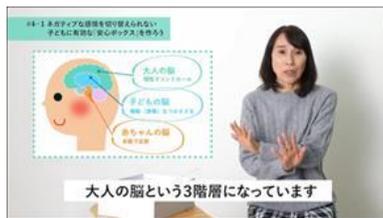
「多様な子どもたちの発達支援」  
「はじめての療育」(学研)等、著書多数。

※プロフィールは撮影当時のものです

## 講座のポイント

発達上のさまざまな課題や、困りごとを抱える子どもたちへの対応に悩む保育者・教員の方におすすめしたい研修です。「問題行動」と捉えがちな行動の裏にある背景を知ることによって行動を押さえつけるのではなく、**根底にある課題によりそえる**ようになります。

「パニックになって泣き叫ぶ」「じっとしてられない」など、よくあるケースに対してすぐに役立つ実践的な対応方法を学ぶことができます。



## 内容

全18動画

- ▶ 子どもの「困った行動」の理由を理解する
- ▶ 子どもの「困った行動」の理由を理解したうえで対処法を考える
- ▶ 子どもの「わかっているけどできない」気持ちを体験し、対応を考える
- ▶ 子どもと大人の気持ちの切り替えに有効な「安心ボックス」を作成しよう
- ▶ 子どもの脳の覚醒レベルの調整の方法と集中力を育む遊び
- ▶ 予防的に関わっても防げなかった場合の対処法
- ▶ 子どもの記憶の課題や、こだわりの強さへの対処法

など

## シーンで解説！講座のこだわり

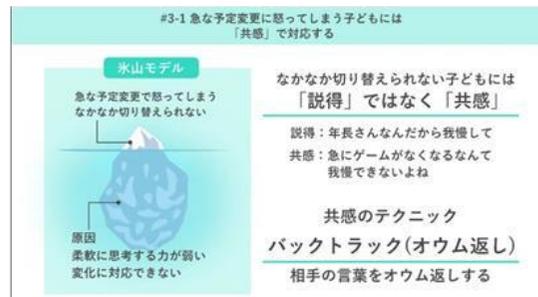


「子どもの行動」の背景を、わかりやすい図を用いながら解説。子どもへのかかわりかたの基礎が身につきます。

動画を見ながらすぐに行えるワークで、多様な発達の子どもの理解を深めることができます。



各章、まとめページつき！一時停止して園内研修での話し合いや、自分の振り返りに使用できます。



ケース別に支援方法を学んで もっと**対応力**を高めたい!

# 子ども・保育者の「困った！」に効くレシピ

## ～「どうしたら？」が具体的にわかる発達支援ケーススタディ～



ふじわら さとみ  
講師：藤原 里美先生

一般社団法人チャイルドフッド・ラボ代表理事。  
臨床発達心理士・早期発達支援コーディネーター・SV・保育士。実  
践を大切にする保育・療育のプロフェッショナル。  
支援の必要な子どもとそのご家族、支援者に安心を届けるために活  
動している。

「多様な子どもたちの発達支援」  
「はじめての療育」(学研)等、著書多数。

※プロフィールは撮影当時のものです

### 講座のポイント

発達上の様々な課題を持つ子どもや保護者の困りごとへの対応方法について、  
発達支援の救世主 藤原先生のアプローチがわかるケーススタディ集。  
悩みとして挙がることの多い事例を中心に**具体的な接し方**や**伝え方**を伝授します。  
先生が実際に子どもに指導をする**貴重なシーン**も収録！すぐに役立つ実践的な内容です。

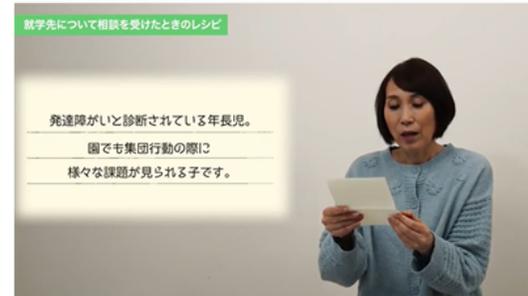
### 内容

全14動画

- ▶ 「鼻ほじり」「手づかみ食べ」など気になる「癖」に効くレシピ
- ▶ 発達状況に応じた伝え方を見極めるレシピ～藤原先生の子どもへの指導実践事例～
- ▶ 「近づきすぎ」「手が出る」「暴言」に効くレシピ
- ▶ 子どもの状況を保護者に"サンドイッチ方式"で伝えるレシピ
- ▶ 「叱られることが多い子」へ～"親子のプラスの循環"を増やすレシピ
- ▶ 保護者から就学先について相談されたときのレシピ
- ▶ 「長時間座ることが苦手な子」に効くレシピ
- ▶ 「集団指示が入らない子」に効くレシピ
- ▶ 「黒板の板書や文字書きに苦手を感じそうな子」に効くレシピ
- ▶ "話を聞く力"を育むレシピ

など

### シーンで解説！講座のこだわり



保護者から相談を受ける  
ことの多いケースを具  
体的に取り上げて解説。  
ケース別の対応について  
学べます。

保護者に子どもの状況を  
伝える方法について、ポ  
イントをおさえてわかり  
やすく解説。自身の実践  
しやすくなります。



イメージしにくい子どもへの接  
し方は、実演解説。発達の確認  
の仕方や「遊び」の中で自然と  
トレーニングできる事例をふん  
だんに取り入れています。  
藤原先生の声のかけ方や子ども  
への接し方を参考にすれば、よ  
り実践力が高まります。

人気の発達支援シリーズはほかにも幅広いテーマをご用意！

## 全6テーマで困りに合わせてしっかりフォロー

前ページでご紹介した「基礎編」「ケーススタディ」のほかにも4テーマをご用意。幅広いテーマの中から、担当するお子さまの年齢や、お悩みに合わせて必要な講座を選んで視聴いただけます。



ふじわら さとみ

講師：藤原 里美先生

### 多様な子どもをもつ 保護者の支援

～親子も保育者も幸せな発達支援を行うために～

多様な子どもをもつ保護者とのかわり方に、悩みを抱える保育者のかたにおすすめの講座です。

面談や園での様子の伝え方、保護者の悩みにどう対応するかなどについて学びます。



### アセスメントと5つの視点から 「困った行動」のなぜ？を理解し 笑顔を増やす発達支援

「アセスメントツール」と5つの視点を用いて、子どもたちの困った行動の理由を客観的に分析。

困った行動の意味や原因を理解し対応を考えていくことで、子どもたちも、周囲も、よりスムーズに日常生活を送っていただけるようになります。



2023年4月公開

### 0～2歳の発達支援

～行動の特性から環境構成・遊びを通じた発達支援を考える～

気になる姿が見られる低年齢の子どもたちに、早期支援をしてあげたい保育者のかたにおすすめです。

人との関わり方や身体・言葉など、発達における気になりごとについて、感覚や脳の発達の観点から、その要因と対応方法を事例と共に解説します。



にしゃひさ/ PIXTA

### 多様な子どもの就学支援

～子ども理解とソーシャルスキルのバトンを  
学校へつなぐ～

多様な子どもたちを小学校に送り出す際の「支援方法」を学びたい保育者さんにおすすめの講座です。

集団生活をスムーズに送れるようにする支援方法をはじめ、進学先の選択肢、子どもの状態を学校や保護者へ伝える方法など、「就学支援」に関することが集中的に学びます。



さらに！発達支援シリーズ以外の見放題ラインナップも充実！

## 2023年度講座では「EQを高める読み聞かせ」や「性（いのち・ジェンダー）教育」など 話題のテーマが続々追加！

2023年5月公開

### ここから始める！ 超初級ドキュメンテーション

講師：大豆生田 啓友先生



大好評の大豆生田先生によるドキュメンテーション講座第2弾！ドキュメンテーションのメリットやすぐに取り入れやすい実践方法などを伝授をし、これからドキュメンテーションを始めようと思われている施設様におススメです。

2023年6月公開

### 今日から実践！ 子どものEQを高める 絵本読み聞かせ

講師：仲宗根 敦子先生



心の知能指数とも言われ、今注目を集めている「EQ」は、読み聞かせの際にいくつかのポイントをおさえることで効果的に高められると言われています。すぐに保育で生かせる“読み聞かせのコツ”や“絵本の選び方”を先生が解説します！

2023年7月公開

### 気質診断®でわかる！ 子どもの才能を見つけて伸ばす キッズコーチング

講師：竹内エリカ先生



子どもの「気質」を大きく5つのタイプに分類し、各気質の特徴を解説！各タイプの特徴やタイプ別の問題解決方法・適切な声かけ方法などがわかり、日々の保育に役立ちます。

2023年8月公開

### 幼児期からの 性（ジェンダー・いのち）教育 ～大人の意識を変えることから～

講師：リヒテルズ直子先生



子どもが命の大切さを知り、一人ひとりの心と体を尊重するために幼児期から重要になる「性教育」。乳幼児の性的な発達段階や、ジェンダー意識の芽生えかた、子どもが自分の心身を守れるように周囲の大人がどう関わっていけばよいのが学べます。

※ ここで紹介した内容は、2023年1月現在の情報です。商品・サービスのデザイン・名称・内容などは変わることがあります。